



わくわくファミリーフェスティバル

「となりのトトロ」や「魔女の宅急便」のスタジオジブリの主題歌・挿入歌でおなじみの「井上あずみ&ゆーゆ」のコンサートのほか「テツandトモ」のお笑いステージなど、歌って笑う、家族みんなで楽しめるフェスティバルです。



日時 2019年8月3日(土)
(午前の部)10:30~12:40・(午後の部)13:30~15:40

場所 あわぎんホール(徳島市藍場町2丁目14) **各回定員 700名**

応募/入場無料ですが、事前申込制です。(応募多数の場合は抽選)
詳しくは、四国放送ホームページ「JA共済わくわくファミリーフェスティバル」のバナーをご覧ください。(6月10日(月)~7月1日(月)まで掲載)

JA徳島女性組織協議会 食を守る活動を実践

5月9日(木)、JA徳島女性組織協議会は第68回となる通常総会を開き、新たな3カ年計画「JA女性 地域で輝け 50万パワー☆」が採択されました。5つの行動具体策に取り組み、活動を通じて、地域の課題を解決し、次の世代に豊かな暮らしをつなげていきます。

同協議会の川瀬益栄会長は「メンバーで協力し合い、地域と自らを輝かせるよう取り組もう」と、出席した県下女性部員ら70名に呼び掛けました。

- 5つの行動具体策
- ① 食を守る
- ② 農業を支える
- ③ 地域を担う
- ④ 仲間をつくる
- ⑤ JA運営に参加する



3JA表彰 日本農業新聞の普及に注力



5月9日(木)に(株)日本農業新聞が開いた「2019年度 日本農業新聞全国大会」にて、日本農業新聞の普及優積JAとして、県内3JA(JA徳島市、JA東とくしま、JAアグリあなん)が表彰されました。

JAでは日本農業新聞を用いて、JA毎の自己改革の取組や、地域の農産物の情報発信をしています。JA職員や地域組合員への協同組合運動・協同の理念の育成に活用しています。

JA全農とくしま 青果販売総体会議 開催

5月24日(金)にJA全農とくしまは「青果販売総体会議」を開き、2019年度から始まる3カ年計画と今年度の園芸部目標販売金額を示しました。

今年度の目標金額は423億8200万円。内訳は市場野菜343億8300万円、市場果実38億4900万円、花き・花木11億5000万円、直販30億円。

3カ年計画ではJA・産地支援型新規事業の検討や、実需者ニーズに基づく市場性の高い品目の提案などに力を入れ、直接販売の拡大も目指すと発表しました。



JA名西郡 直売所「夢すだち神山」オープン!

自慢のすだちや梅、風味豊かな神山町産の新茶、取れたて新鮮な野菜を揃えています!

JA名西郡の「美味しい」をたくさん詰め込んだ直売所です!

ぜひ一度お立ち寄り下さい!



住所:名西郡神山町神領字東野間6-2
電話:088-636-7710
定休日:毎週火曜日、年末年始
営業時間:9:00~17:30

JAアグリあなん
(阿南農業協同組合)
〒779-1402
阿南市桑野町上張15
TEL:0884-26-1814



取得には、JAアグリあなんの営農指導員を始め、JA徳島中央会やJA全農とくしま、県職員が一丸となって、生産者の指導に取り組みました。JAアグリあなんの中西庄次郎組合長は「認証取得で終わりではなく、グループの拡大・販路開拓に活用するなど今後の取組が重要」と話しました。

「JGAP」とは?
日本発の認証制度で、「日本の良い農業のやり方」とも訳されます。認証された農場は基準を守った適切な管理の下で生産・出荷を行っています。JGAP認証は「安心な農産物を育てる農場の目印」となります。

JANEWS

TOKUSHIMA JAPAN AGRICULTURAL COOPERATIVES NEWS

JAアグリあなんと生産者で構成されるJGAPグループは5月1日、県内初のJGAP団体認証を県特産のすだちで取得しました。生産管理手順、衛生・労働管理など120項目を超える適用基準項目を満たした生産・出荷を行い、安心な阿南産すだちを消費者の皆さんにお届けします。



すだちフェア(グランイート銀座)

四国放送テレビ情報番組「ゴジカル!」(16:50分~)内「JA共済Presents 笑味ちゃん通信」で、生産地のJAアグリあなんや「グランイート銀座」でのすだちフェアの様子が放送されます。

放送日
6月6日(木)、13日(木)



JA自己改革(PART12) JAアグリあなん産「すだち」 JGAP団体認証 県内初取得

意を新たにしました。JGAPを取得したすだちは5月下旬、東京・銀座のGAP認証食材レストラン「グランイート銀座」で、すだちフェアとして振る舞われま